

カンボジア 2008 年人口センサス調査区設定の実施状況(メモ1)  
- Kampong Thum 州における調査区設定 -

本プロジェクトでは、カンボジア 2008 年人口センサスを支援しており、その活動の中に調査区設定に対する技術協力が含まれている。今回、調査区設定作業時に作成された Village map (調査区地図に相当する) 及び EA map (調査区要図) の精度を確認するために、調査区の実地踏査を行った。

1. 実地踏査の場所

コンボントム州(Kampong Thum Province)  
スタンセン郡(Stung Sen District)  
コンボンロー(Kampong Rotes Commune)  
コンボンロー村(Kampong Rotes Village)

2. 実地踏査の期日

2006年10月17日

3. 実地踏査への随行者

スタンセン郡計画事務所統計職員  
コンボンロー Commune 評議員(Commune Councilor)  
コンボンロー村長(Village Chief)  
Mr. Kim Net, Bureau Chief, National Institute of Statistics (NIS, Counterpart)  
Mr. F. Nishi, Chief Advisor  
Ms. Takako Kanamuro, JICA Expert

4. 問題点等

(1) Village map 及び EA map の記入誤り

地図に記入されている道路が、実際には既になくなっている。  
地図には記入されていない道路がある。  
調査区境界にズレがある。地図では道路が境界となっているが、実際にはフェンスが境界である。  
その土地のランドマークである Commune Office が地図には記入されていない。  
家が記入されている場所と実際の場所にズレがある。

(2) Village map 及び EA map の記入内容が同じ

本来、EA map の方が Village map よりも詳しく記入されるべきであるが、記入内容が同じであった。

(3) 衛星写真や航空写真では判別できない道がある

道の上が木々で覆われている場合があるので、このような場合は、衛星写真や航空写真では判別できない。

(4) 道の整備状況が悪いため、雨季などは水溜りで通行できない。